

おなじ時代、おなじ空の下に

世界報道写真展



ジブチで夜の海岸に立ち、携帯電話を掲げて隣国ソマリアからの安価な電波をとらえようとするアフリカ出身の出稼ぎ労働者たち。こうして外国に住む親類との連絡をかりうじて維持している。ソマリア、エチオピア、エリトリアなどから、よりよい生活を求めてヨーロッパや中東へ渡ろうとする出稼ぎ労働者たちにとって、ジブチは共通の中継地点となる。

世界報道写真大賞 ジョンスタンマイヤー(米国、VIIからナショナルジオグラフィック誌)2013年2月26日、ジブチ市、ジブチ

2014 11.2^{SUN} ▶ 16^{SUN}

**立命館アジア太平洋大学 (APU)
本部棟2階 コンベンションホール**

開館時間：10:00~17:00(入場は16:30まで)会期中無休 参観料：大人 500円/高校生以下無料

■アクセス：JR別府駅(東口)より大分交通バス「APU行」にて終点「立命館アジア太平洋大学」下車、(西口)より亀の井バス「APU行」にて終点「立命館アジア太平洋大学」下車
 ■主催：立命館大学国際平和ミュージアム、立命館アジア太平洋大学、朝日新聞社、世界報道写真財団 後援：オランダ王国大使館、公益社団法人日本写真協会、公益社団法人日本写真家協会、大分県、別府市、大分県教育委員会、別府市教育委員会、NHK大分放送局、大分合同新聞社 ■協賛：キャンマーケティングジャパン株式会社 協力：別府商工会議所、社団法人別府青年会議所、大分交通株式会社、亀の井バス株式会社 ■お問合せ：立命館アジア太平洋大学 学長室 TEL.0977-78-1105 <http://www.apu.ac.jp/home/>



Canon

世界報道写真財団のワールドスポンサー
はキャン、ワールドサポーターは「オランダ郵便番号宝くじ」です。



世界報道写真展

おなじ時代、おなじ空の下に

オランダで毎年開かれる「世界報道写真コンテスト」。世界各地の10万点近い応募作品の中から選ばれた大賞など、入賞作品を紹介する「世界報道写真展2014」を開催いたします。

アフリカの出稼ぎ労働者たちが、微弱な電波を頼りに携帯電話で外国の家族と連絡を取ろうとする姿。

台風30号の生存者たちが祈りの行進をするフィリピン。インドの先天性色素欠乏症の男の子たち。

人間に最も近い動物と言われるボノボの写真など、同じ時代、同じ空の下で起きていることを伝える作品はどれも、

私たちが目にする事の少ない驚くようなドラマを写しています。



西ベンガル州にある視覚障害者のためのヴィヴェカナンダ・ミッションスクールの寄宿舎で、写真撮影に応じるアルビノ(先天性色素欠乏症)の少年たちのグループ。ここはインドでは数少ない盲学校のひとつだ。

演出肖像の部 単写真1位 プレント・スタートン(南アフリカ、ゲッティ イメージズによるルポルタージュ) 2013年9月25日、西ベンガル州、インド



コンゴ民主共和国のココロポリ・ボノボ保護地区の近くに生息する野生のボノボ集団の中で、とくに好奇心の強い5歳のボノボ。人間にもっとも近い動物であるにもかかわらず、コンゴ盆地周辺部に暮らす野生のボノボの生態についてはほとんど知られていない。生態系の縮小と野生動物の肉の取引のために生存が脅かされている。

自然の部 組写真3位 クリスチャン・ツィーグラ(ドイツ、ナショナルジオグラフィック誌向け) 2011年1月25日、コンゴ

最後の治療の直前に順調な回復ぶりを見せるナディア。スウェーデンの陸上選手ナディア・カサディは、7種競技で世界選手権やヨーロッパ選手権に出場してきた。2013年の秋にがんと診断され、2014年1月に化学療法を終了した。闘病中もトレーニングを続けた彼女は、健康を取り戻してリオ・デ・ジャネイロの夏のオリンピック出場を目指そうとしている。

スポーツ・フィーチャーの部 組写真1位 ビーター・ホルグション(スウェーデン) 2013年12月19日、リディング、スウェーデン



台風30号「ハイヤン」に襲われたレイテ島東部のトロサで、宗教行事の行進に参加する生存者たち。観測史上最大級のサイクロンとなったハイヤンは、フィリピン中央部を中心に8,000人の死者と行方不明者を出し、400万人以上が家を失った。

スポットニュースの部 単写真1位 フィリップ・ロベス(フランス、AFP通信) 2013年11月18日、トロサ、フィリピン



ロサンゼルスグリフィス公園内を歩くクーガーの姿を、仕掛けカメラがとらえた。ワイオミング州のテトン国立森林保護区の科学者たちは、首につけたGPSと仕掛けカメラによって、クーガーの基本的な行動をもっとよく知り、秘密のベールを暴こうとしている。

自然の部 組写真1位 スティーヴ・ウィンター(米国、ナショナルジオグラフィック誌向け) 2013年3月2日、ロサンゼルス、米国



発見日:2013年2月1日。時間:午後3時45分。場所:サンサルバドル、アボハの砂糖プランテーション。性別:女性。年齢:17~18歳。行方不明になった時間:不明。中米の「北部トライアングル」(ホンジュラス、グアテマラ、エルサルバドル)は、世界でもっとも暴力がはびこる地域のひとつだ。多くの場合に、見つかった衣服が犠牲者を特定する唯一の手がかりになる。

日常生活の部 組写真1位 フレッド・ラモス(エルサルバドル、エル・ファロ紙) 2013年8月10日、サンサルバドル、エルサルバドル